# 土建しんぶん

墨田、江東、江戸川合同編集

東京土建一般労働組合
江東ブロック会議
江東区北砂1―11―4
TEL〔3640〕2411
発行者　山本繁樹
新聞代は組合費に含まれています　定価30円


## 組合事務所冬期休暇のお知らせ

〈墨田支部〉

12月29日（水）～来年1月4日（火）の間、組合事務所は冬期休暇となります。1月5日（水）より平常どおり事務所を開きます。

すみだ支部ホームページ
http://www.doken-sumida.org

# 土建国保を守れ！仕事をよこせ！

## 全国の仲間が日比谷に集結

十一月二四日（水）予算要求集会が開催されました。

午前は都庁第二庁舎前にて「全都建設労働者対都要請行動」を行ない、二〇一一年度の建設国保組合への都費補助金現行水準確保や仕事と就労の確保など、諸要求実現に向けた集会を行ないました。午後は日比谷野外音楽堂にて、全建総連主催の建設不況打開・生活危機突破、予算要求「中央総決起大会」を開催し、全国から六〇〇〇人を超える建設組合の仲間が集結し、墨田支部からは八〇名が参加しました。集会後は、北風が吹く曇り空の下、寒さにも負けず、諸要求実現への熱い思いを込めてシュプレヒコールを行い、東京駅までデモ行進を行いました。

銀座・数寄屋橋交差点を行進する
墨田支部のデモ隊

### 今こそ一致団結

私たちの仕事と暮らしを巡る状況は、今まさに最悪の状態にあると言っても過言ではありません。昨年、住宅の着工数は八〇万戸を割り、最盛期の半分以下になり、建設業で働く人も五〇〇万人を割り、ピーク時より二〇〇万人も減ってしまいました。「賃金・単価が下げられ、生活が成り立たない」「このままだと倒産・廃業するしかない」という声も聞こえています。

そんな中、私たちの要求でリフォーム助成制度が実現し、仲間の仕事確保に役立ち、地域経済の活性化にも大きく貢献しました。今年度の補正予算では「住宅・建築物の耐震化緊急支援事業」として一六〇億円が計上されていることが必要です。昨年から続く国保組合に対する執拗な攻撃を跳ね返し、私たちの命の綱「土建国保」を守るため、「現行補助水準の確保」を勝ち取りましょう。

## キラキラ茶家 無料相談会のお知らせ

「キラキラ茶家」では各種無料相談会を行っています。
今月の日程は下記の通りです。

*区政相談会*
【と　き】12月14日（火）午後1時～3時
　　28日（火）午後1時～3時
【相談員】墨田区役所元職員　廣野 吉男 氏

*法律相談会*
【と　き】12月17日（金）午後2時～4時
【相談員】弁護士　鳴尾 節夫 氏

*住宅・耐震相談会*
【と　き】12月22日（水）午後1時～3時
【相談員】一級建築士　川島 将克 氏

是非、お立ち寄りください。

## 就業実態調査のお願い

昨年、全国建設工事業国保組合（土建国保とは全く関係ありません）の異業種や法人の厚生年金未適用といった不適正加入についての報道がされました。これを受けて厚生労働省や会計検査院は、全国の国保組合に対して重点的に調査を行っています。

そこで東京土建では、国保組合の仕組み自体と信頼を守り、土建国保の適正運営を示すため、土建国保に加入されている皆さん（本人加入の方）全員から就業実態申告書の提出をお願いすることになりました。

### 申告書と建設産業従事の確認書類を必ず提出してください

すでに提出していただいたみなさん、ご協力ありがとうございました。まだ未提出の方は、就業実態申告書と共に、建設産業で働いていることを確認できる書類を必ず提出してください。記入方法など、ご不明な点がございましたら、下記連絡先までお問い合わせください

尚、今年の4月1日以降に加入された方と、来年の3月31日までに75歳になる方は調査対象から除かれています。

東京土建墨田支部　TEL 03-3614-3806

## 今年もあります！ インフルエンザワクチン接種補助金

東京土建国保組合では、インフルエンザワクチンを接種した方を対象に、補助金を支給しています。下記の要項にて申請して下さい。

※対象者となる方は、東京土建国保組合加入の組合員・家族

・1人年度内1回の接種分2，000円を支給。
・領収書の原本（接種日・医療機関名・どの金額が誰のものかわかるもの）、もしくは接種したことがわかる書類（接種済証など）を、申請書（事務所にあります）に押印の上、支部に提出してください。

## すみだ川

二〇〇九年分の政治資金収支報告書が公開された。政治資金収入が多い国会議員、第一位は民主党の小沢一郎元代表で、九億七八三万円。衆議院選挙で系列の議員を増やそうと、巨額の資金を調達したためと思われる▼企業・団体献金や個人献金など、昨年、政党や政治団体が集めた政治資金の総額は約一二四四億三〇〇〇万円。不景気の中、良く集まるものだ▼一般に企業・団体献金は、企業と政治の癒着につながるという批判があり、自立した個人が自主的に政治に参加するひとつの方法という意味で、個人献金が望ましいとされている▼企業・団体献金は見返りを求めればと晦渋となるので、「社会的貢献のため」だと言われている。しかし社会福祉事業などで社会的貢献を行なう場合は、その取り組みを宣伝する企業はあるが、政治献金を自社の社会的貢献として宣伝している企業はほとんど見ない▼胸を張って「社会的貢献のために政治献金をしています」と言わないのは、企業側にも負い目があるからか？